

防火衣一式仕様書

総則

- 1 この仕様書は、呉市消防局（以下「当局」という。）が発注する防火衣一式（上衣，下衣，しころ，防火帽及び墜落制止用器具）について必要な事項を定める。
上衣，下衣，しころ及び防火帽については消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン令和4年3月改定版（以下「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」という。）に適合するものとする。
- 2 品名
防火衣一式
- 3 数量
1式（内訳：防火衣上衣35着，防火衣下衣35着，防火帽35個，墜落制止用器具35組）
- 4 納入場所
呉市西中央3丁目1番9号 呉市消防局警防課
- 5 納入期限
令和9年2月10日（水）
- 6 サイズ
採寸後に決定する。
なお，採寸の日時及び場所によっては，当局係員の指示に従うこと（防火帽に表示する階級の別については，別途指示する。）。
- 7 応札者は本仕様書を熟知し，応札すること。
- 8 主要生地材料の品質証明書及び出荷引受証明書を入札参加申請前に当局へ提出し，承認を受けること。
例示品以外の生地材料を使用する場合には，生地見本及びその品質を明示した資料も併せて提出し，承認を受けること。
- 9 本仕様書に明示のない場合又は疑義を生じた場合には，当局係員と協議し，その指示に従うこと。
細部については，当局係員が別に指示することがあるが，本仕様書に記載されていない部分についても，当然必要と認められる部分については良心的に施行すること。
なお，詳細については防火衣一式仕様書詳細を参照のこと。
- 10 量産にかかる前に製作見本（付属品を含む。）を当局に提出し，承認を受けること。
- 11 製品完成の際は，当局の指示によって検査を受け，手直しの必要がある場合は，指定の日時までこれを完了すること。
なお，当局係員が作業中検査を行う場合がある。

1 2 製品は、氏名・サイズ等が容易に確認できるようにすること。
また、防火衣一式に「令和8年度石油貯蔵施設立地対策等交付金施設」と表記した片布又はシールを取り付けること。
なお、表記の位置等については、受注者と当局係員で別途協議の上決定すること。

1 3 製品納入時に、使用に耐えなくなった防火衣一式の廃棄処分を行うこと。

1 4 連絡先

【仕様に関すること】

呉市消防局警防課

担当係員：久保

電話番号：(0823)26-0312

【契約に関すること】

呉市消防局消防総務課

担当係員：山下

電話番号 (0823) 26-0304

防火衣一式仕様書詳細

第1 防火衣（上衣・下衣）

1 参考品

メーカー	品名	色
帝国繊維株式会社	ニューインスパイアー	ゴールド
株式会社 赤尾	エミュファイターダイヤ	ゴールド

2 その他の仕様

(1) 上衣（概要図1及び2参照）

ア 衿

立衿型とし、中衣外層生地のコをいれ、衿幅は後中央約10cmとし、衿先までのファスナー止めとする。

また、両衿内側には、無線機コードを安定させるようにマイクハンガーを取り付ける。

イ 前合せ

衿先までのファスナー合せとし、さらに左身頃から衿先までには前立てを付け、右身頃衿先までとの面ファスナー止め、裾部はドット釦止め又は面ファスナー止めとする。

また、ファスナーを取り扱いしやすくするためのツマミを右身頃に取り付ける。

ウ 腰ポケット

左右腰部に、雨蓋付き2方マチポケットを取り付ける。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。

両腰ポケットの後部に墜落制止用器具ランヤード取出し口として、20cm程のスリットを入れ、面ファスナー止めとし、中衣も同箇所の該当する所にもスリットを入れること。

両脇後身側にフラップを取り付け、面ファスナー止めにて両脇絞りができる構造とする。

エ 胸ポケット

両胸部に、当局が指定する携帯無線機が収納できる大きさの3分割雨蓋付2方マチポケットを取り付ける。底部マチは7cm幅とし、常時広がらないようにマジックテープ止めとし、縦部マチも底部に合わせた形とする。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。

オ 肩及び袖

肩と袖を継ぐ構造で、袖脇にはマチを取り付け、肩部にケブラーフェルトを刺し縫いした表生地を補強する。

また、両肘には、黒色布で補強を施す。

カ 袖口

袖口は二重構造とする。

水切り部の中袖口には、難燃のリブニットを取り付ける。

また、袖先には補強布を取り付ける。

キ ループ

両前部、両脇部の4個所に縦60mm横50mmのループを縫い付ける。

ク マイクハンガー

両胸上部に表生地のマイクハンガーをハの字型で取り付ける。

ケ 反射布

色相は橙色、幅は約75mmとし、左右胸部、背部、裾部（両端から背文字まで）、左右袖口上部に縫着する。

コ 衿吊り

衿内側中央下部に取り付ける。

サ 中衣

3層構造とし、中層と内層はキルト加工又は2層構造とする。

着脱用として前部分にファスナーを付け、袖口部と背部は面ファスナー又はドット釦を取り付ける。

両腋下部に保冷材用ポケットを仕立てる。

着脱性に優れた生地とし、背中から袖先にかけては、アラミド生地を取り付ける。

シ 片布

中衣左前身頃に取り付け、備品番号、氏名、製造年（西暦）を表示する。

ス サイズネーム

衿内側中央下部と、中衣片布下に挟み付ける。

セ 背文字

背中上部及び裾部に、当局指定の文字を反射シートで転写する。

(2) 下衣（概要図3参照）

ア 前合せ

ファスナー合せとし、更に左身頃には前立てを付け右身頃との面ファスナー止め、ドット釦止めとする。

イ ベルト通し

腰部に巾50mm、高さ120mmのベルトループを前身及び両脇に各2本取り付け、後中央部ベルトループは巾80mm、高さ120mmを取り付ける。

ウ ループ

両前身下部（腰帯130mm下がりの位置）に巾30mm、高さ60mm（同等可）のループを縦に2か所取り付ける。

エ 膝あて

両膝には黒色布で補強を施す。

オ 脇ポケット

左右脇部に、雨蓋付き2方マチポケットを取り付ける。

取付位置は膝あて等に干渉しない程度まで下方へ下げた位置とする。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。

カ 裾

両裾外側は、ファスナー開閉とし、裾口はタグ付き面ファスナー止めの調節できる構造とする。

また、裾先には補強布を取り付ける。

キ 反射布

色相は橙色、幅は約75mmとし、両裾口上部に縫着する。

ク サスペンダー

前腰部に2か所、後腰部に2か所のサスペンダー止めを取り付け、着脱式の専用サスペンダーを付ける。

ケ 中衣

2層構造の膝下丈型とする。

着脱用として上部にファスナーを取り付け、前合わせ部は、面ファスナー、裾部にはドット釦を取り付ける。

コ 片布

中衣左前身頃に付け、備品番号、氏名、製造年（西暦）を表示する。

サ サイズネーム

左前ベルト通し下部と、中央片布下に挟み付ける。

(3) しころ（概要図4参照）

ア 装着

防火衣共生地にて当局指定の防火帽ボタンに合わせ、後中央部分は深くして、肩部分は短くする形状とする。

イ 前合せ

前合せ及び折り返しは面ファスナー止めとする。

また、面ファスナーの色相はゴールド又はブラックとする。

ウ 署所別台座

署所別表示の角型面ファスナー台座（縦：5cm、横：14cm）を後部上方へ取り付ける。

エ 指揮者用台座

指揮者表示の角型面ファスナー台座（縦：5cm、横：14cm）を後部下方へ取り付け、同形の防火衣共生地を貼り付ける。

オ マイクハンガー

両内側にマイクハンガーを取り付ける。

カ 片布

裏側（内側）面中央に取り付け、備品番号、氏名、製造年（西暦）を表示する。

第2 防火帽

1 規格

防火帽は、消防隊員用保護帽として、保護帽の規格（平成3年労働省告示第39号、飛来・落下物用及び墜落時保護用）及び消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン

に適合するものとする。ただし、あごひもについては、ISO 11999-5:2015 タイプ1（建物火災用防火帽）に準拠するものも可とする。

2 参考品

防火帽は、防火衣と同一メーカー製とし、次のいずれかの品番に限る。

メーカー	品番	色
帝国繊維株式会社	F D - 7	シルバー
株式会社 赤尾	N E O - T S	シルバー

3 その他の仕様

(1) 塗装

シルバーメタリックウレタン表面塗装で、文字・グラフィック共クリア仕上げ指定

(2) ヘッドバンド

ポリエチレン樹脂製で、後部にてサイズ調整可能なものとする。

(3) あごひも

アラミド製又は合成繊維、色相は黒とする。

(4) ワンタッチバックル

ジュラコン樹脂製又は同等品とする。

(5) しころ止め

ポリエチレン樹脂製又は同等品で、しころ取り付け用ドット釦付きとする。

4 本部名表記等（概要図5参照）

(1) 防火帽両側面に消防本部名を指定する。

(2) 防火帽後部に赤色反射素材を用いて階級周章を表示する。

第3 付属品

1 墜落制止用器具（概要図6参照）

(1) 詳細

ア 本体

胴ベルト型（黒色）

イ 金具

ワンタッチバックルOT

ウ ランヤード

ダイナミックロープ（ブラック）、スチール製オーバルカラビナ付き。

ナイロン繊維製 平織ロープ（オレンジ）、スチール製オーバルカラビナ付き。

エ 付属品

休止フック掛け2個

(2) 参考

ア メーカー

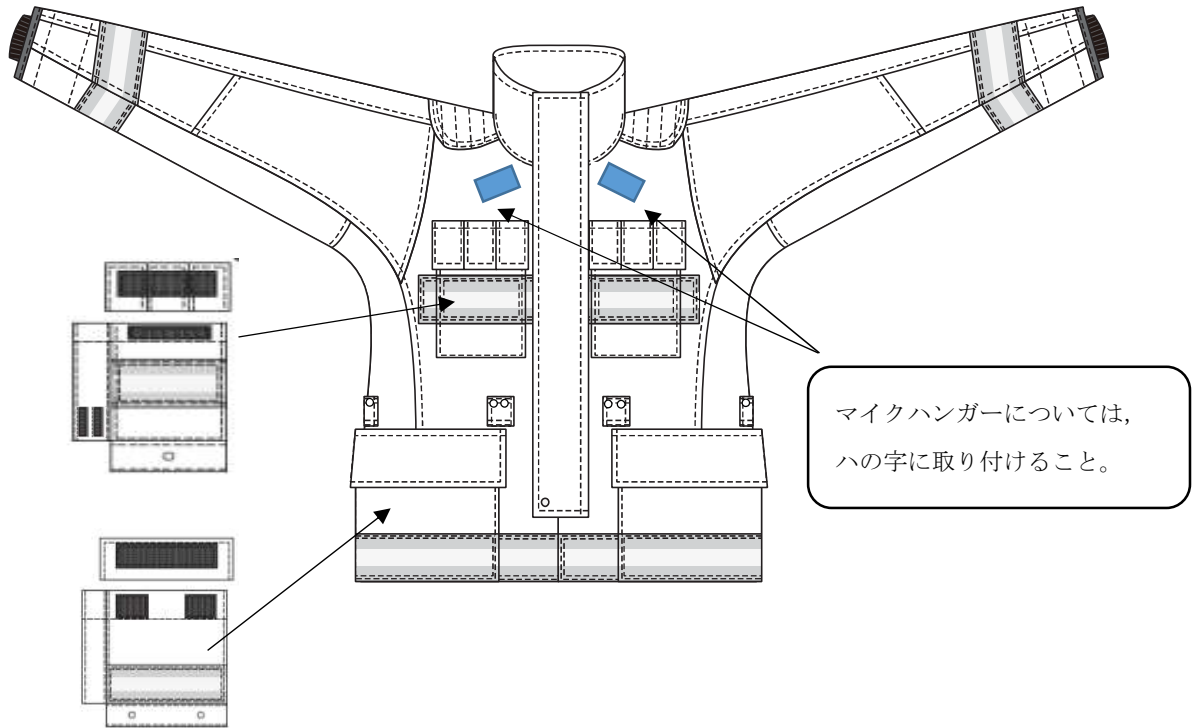
サンコー株式会社

イ 名称

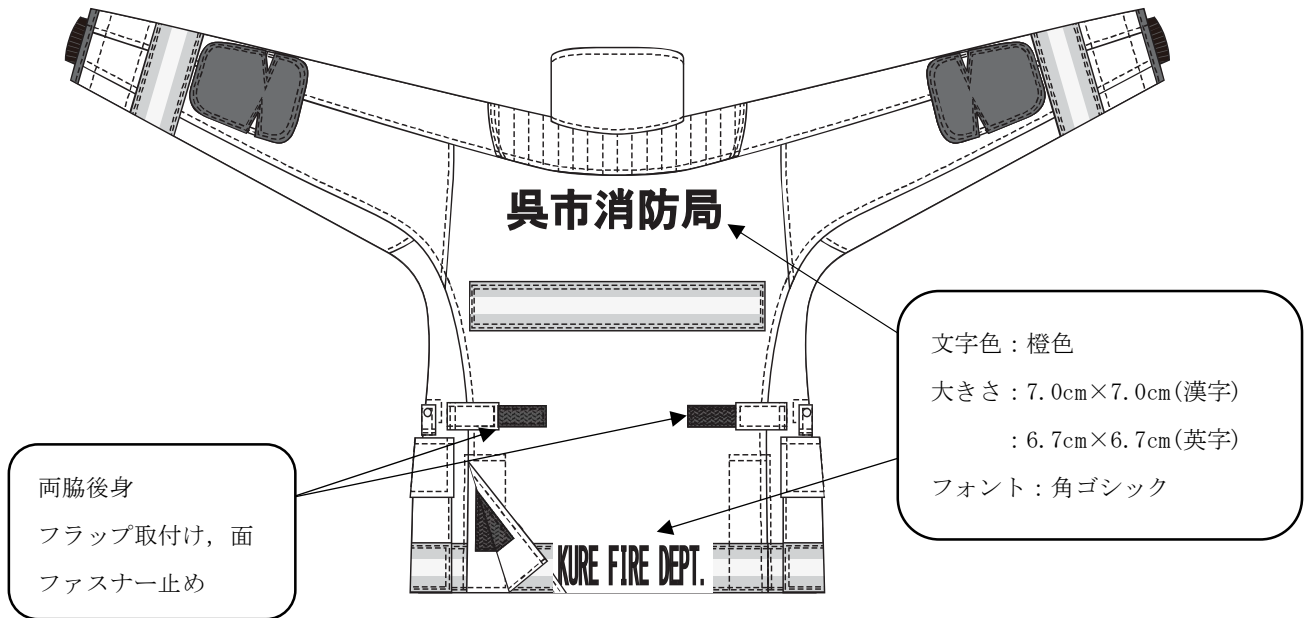
ダブルランヤード安全帯

概要図 1

前面図

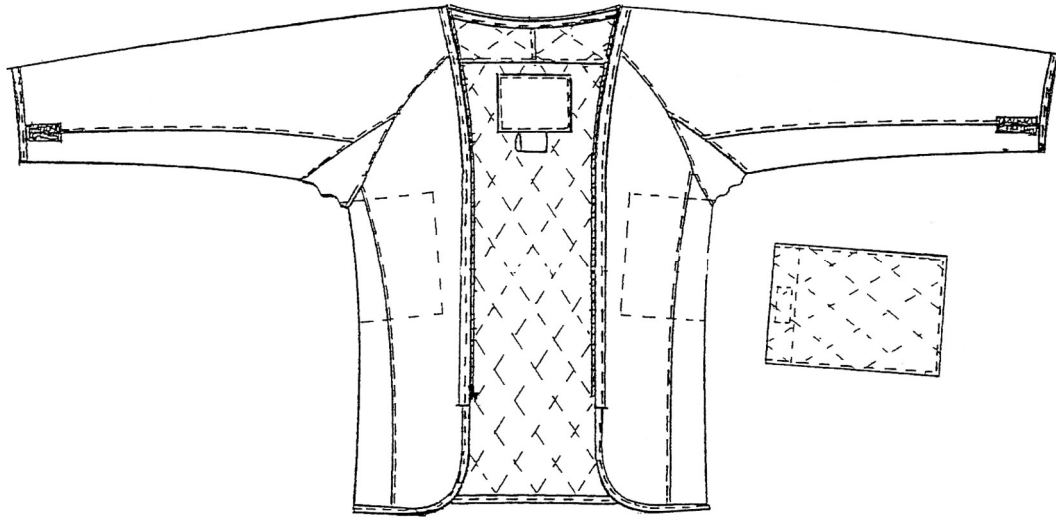


後面図



概要図 2

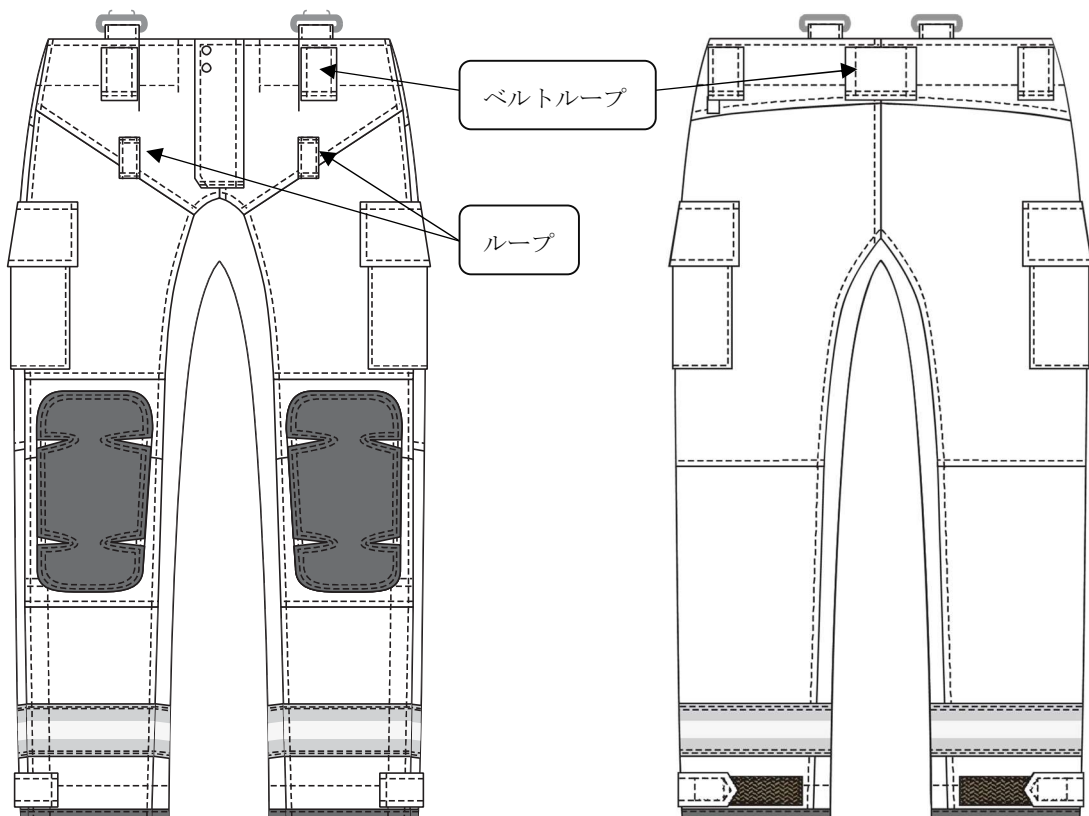
※中衣両腋下部に保冷剤ポケット(保冷剤付)



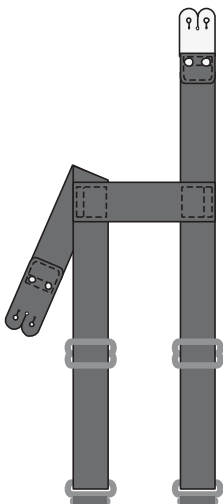
概要図 3

前面図

後面図

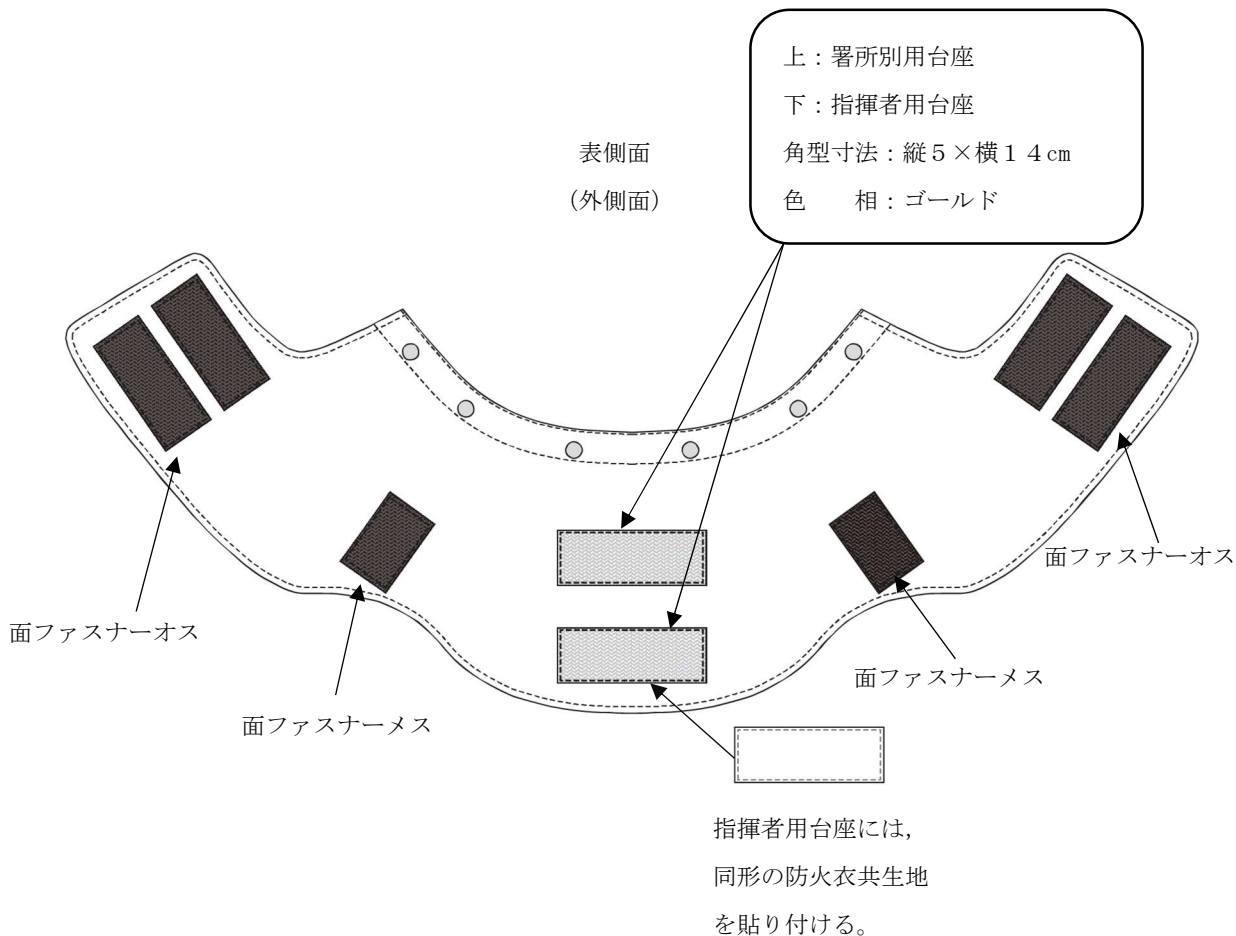


サスペンダー

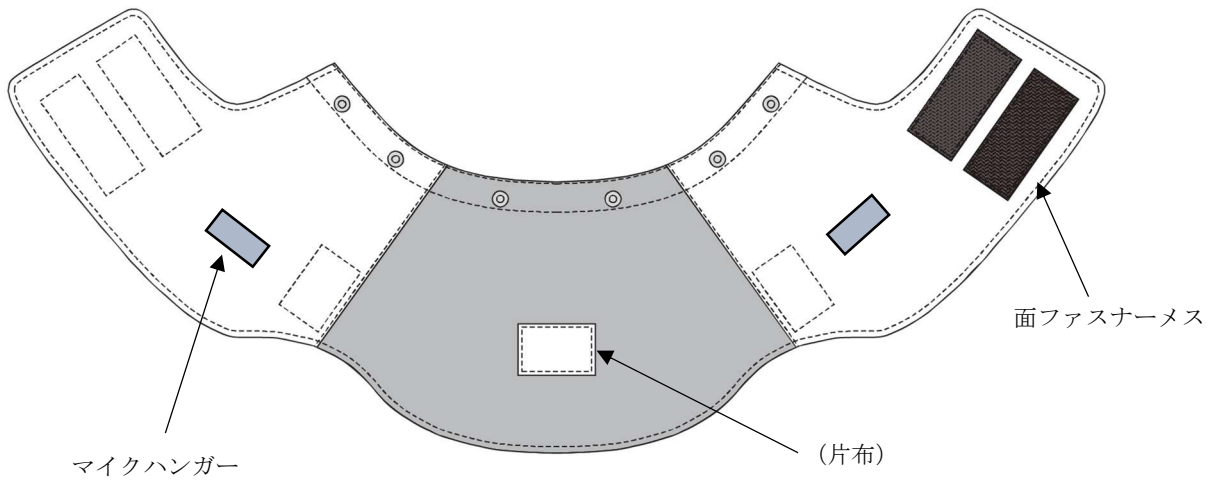


概要図 4

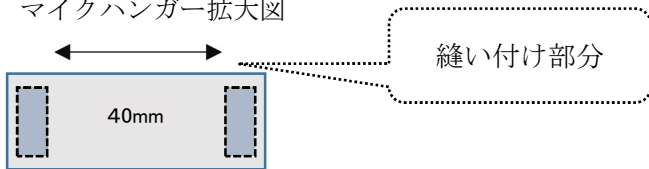
※面ファスナーの色相は, ゴールド又はブラックとする。



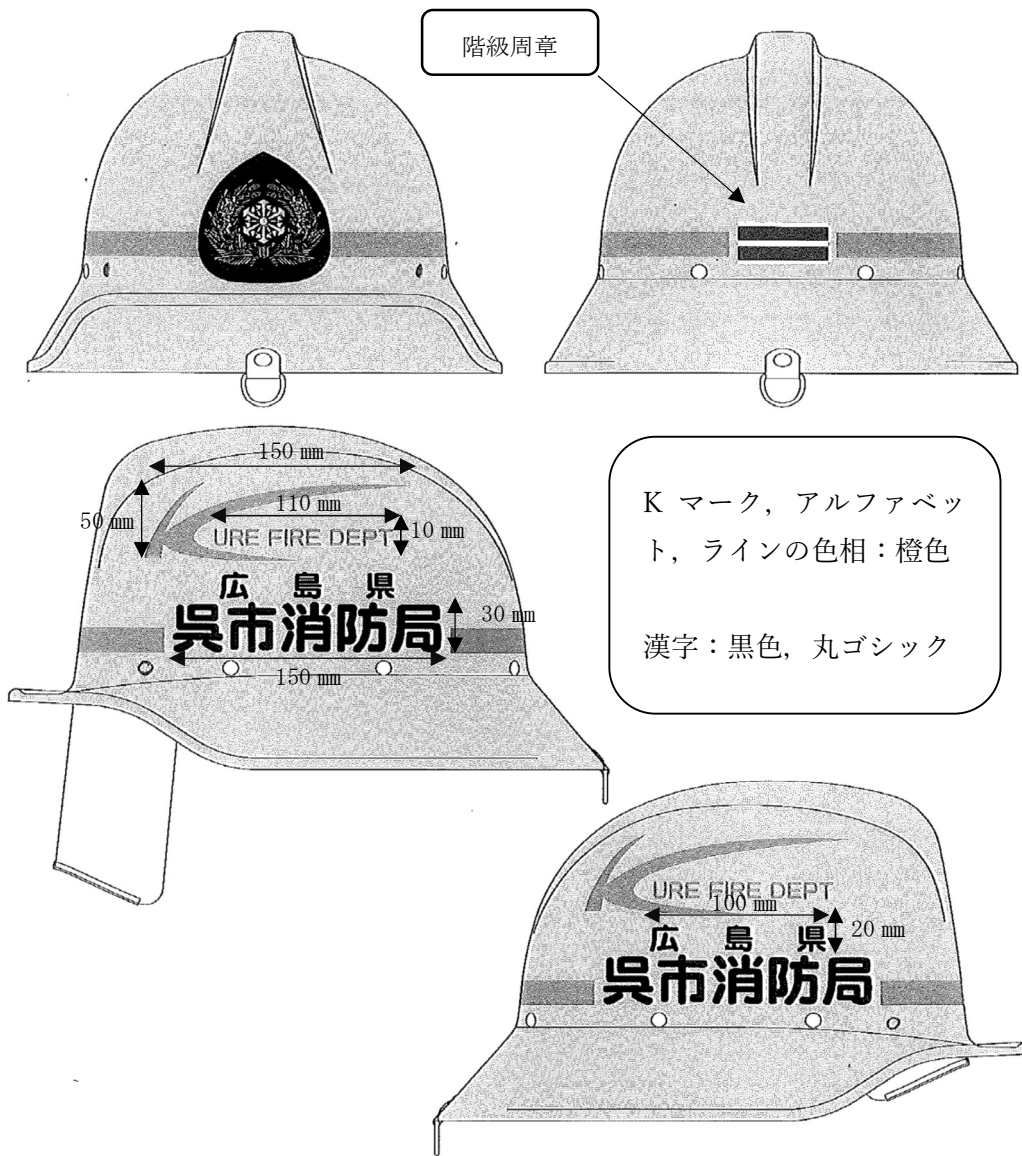
裏側面
(内側面)



マイクハンガー拡大図



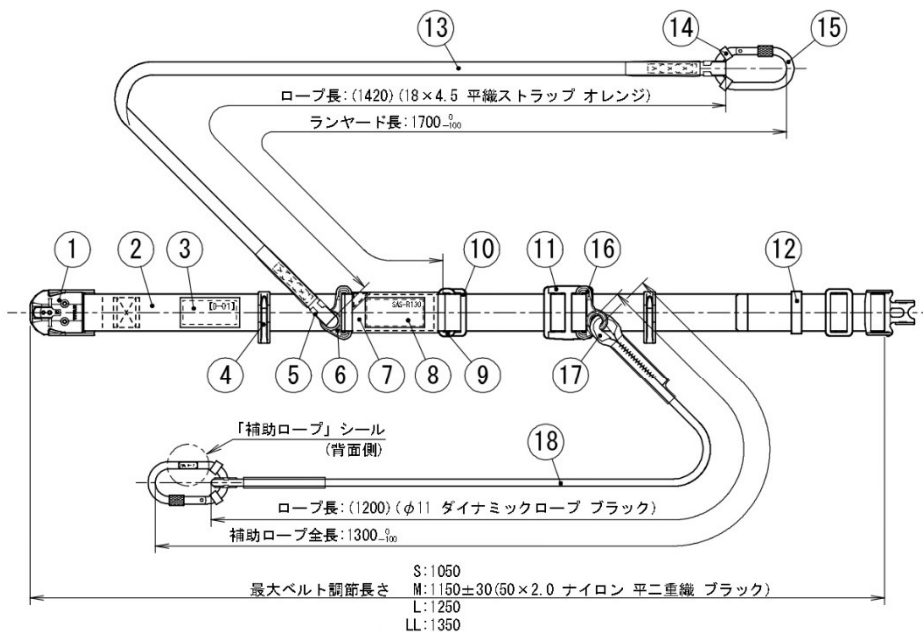
概要図 5



単位：mm	
階 級	周 章
消防士	4 -----
消防副士長	2 ----- 4 ----- 4 -----
消防士長	4 ----- 4 ----- 4 -----
消防司令補	4 ----- 4 ----- 8 -----
消防司令	8 ----- 4 ----- 8 -----
消防司令長	8 ----- 4 ----- 4 ----- 4 ----- 8 -----

概要図 6

単位：mm



18	カーマントルロープ	1
17	シンプル(D-ブユース11P)	2
16	50-HLD16環	1
15	スチール0型カラビナ(S00)	2
14	ランヤード面定プッシュ	4
13	ストラップ	1
12	ベルト通し	1
11	50環止め(50KD-BL)	1
10	環/ベルト止め	2
9	PS-B50環	1
8	SAラベル(SAS-R130)	1
7	ショックアブソーバ(SAS130)	1
6	50-HLD20環	1
5	シンプル	2
4	休止フック掛け(50NP)	2
3	ネーム(汎用D-01)	1
2	胴ベルト(SNH)	1
1	ワンタッチバックル(OT)	1組
番号	品名	数量